

## 【部会・分科会活動報告】 2015年9,10月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	<p>1. MALDI-TOF/MS 分科会 1) 10/6 於 産業総合研究所 佐藤浩昭先生訪問 / MALDI-TOF/MS を用いたカビ同定に関する意見交換</p> <p>2. 芽胞菌分科会 1) 9/10、10/24 於 ILSI 会議室 定期打ち合わせ 2) 10/22 日本清涼飲料研究会にて発表</p>
	食品リスク研究部会	<p>1. 部会 9/11 16:00-17:00 於 ILSI 事務局 ・ 今後の活動について ・ TTC 勉強会について</p> <p>2. WG活動 (9/11 於 ILSI 事務局) ・ 食品の安全性試験を考える会 13:00-14:00 機能性表示食品の課題について ・ MOE/TTC 14:00-15:00 勉強会開催提案 ・ アレルギー 15:00-16:00 トピックス紹介、今後の活動について</p> <p>&lt;今後の予定&gt; 11/10 TTC 事前勉強会 12/7 部会&amp;TTC 勉強会 (講師: 国立衛研・広瀬明彦先生)</p>
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会	植物研究部会	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
	環境リスク評価分科会	<p>ERAプロジェクト調査報告第24号 (OCT2015号) 発刊準備中。 発刊 11月18日予定</p> <p>9/28 NBT ワークショップ開催。 農業分野におけるゲノム編集技術利用に関するワークショップ 場所: ベルサール八重洲 時間: 9月28日 10:00~17:40 懇親会 17:45~ 主催: ILSI Japan バイオ部会 共催: 筑波大学遺伝子実験センター 「形質転換植物デザイン研究拠点」 日本学術振興会 178 委員会、160 委員会 同時通訳付き 講演 東京大学 堤先生 筑波大学 江面先生 Dr. Bernice Slutsky (International Seed Federation) 農水省 鈴木室長 Dr. Martin Lema (Argentina MALF) Dr. Michael Dornbusch (Australia) Dr. Joachim Schiemann (Germany) Dr. Sally McCammon (USA USDA)</p> <p>パネル 筑波大 大澤先生、京都大 佐藤先生 参加者: 規制当局、大学・公立研究機関、産業界などから 150 名以上 簡単な要約を ILSI 誌へ掲載予定</p>

	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	特になし
	組換え体検知法分科会	10月15・16日ミネアポリスで開催された検知法の国際ワークショップに橘田先生と近藤先生にご参加頂いた。ILSIへの報告会を11月20日に予定。30名規模。 場所：アーバンネット神田カンファレンス3B 時間：11月20日(金)15:30-17:00 懇親会17:30~
	バイオテクノロジー研究会全体	部会開催(10月6日) ERA調査報告書第24号勉強会 9月28日のゲノム編集ワークショップの報告 9月29日のゲノム編集ワークショップ講師と政府との会議報告 International Seed FederationのDr. Bernice Slutskyとの会議報告 ILSI CERAワークショップ開催について 時期：来年4-5月 目的に関して再度検討する。 バイオ部会の今後の進め方 部会はこれまでどおり2ヶ月に1回 ERA調査報告書は300報までは今と同じで進める。 年間3回ぐらい外部から講師を招いて勉強会を開催。 ワークショップ ILSI CERAとのERAに関するワークショップ(4-5月) NBTワークショップ(秋を予定) 微生物由来の食品・食品添加物の安全性評価のあり方についてバイオ部会で今後話し合っていく。他部会への働きかけも考える。
栄養健康研究会	栄養研究部会	・部会(9月15日)：第7回栄養とエイジング国際会議開催連絡会議；国際会議準備の進捗報告、ポスター発表パネル設置作業などの前日の作業分担について。 ・第7回栄養とエイジング国際会議開催(東京大学弥生講堂・一条ホール、参加者175名)：9月29日：講演9:00-17:10、ポスターセッション12:10-13:40、懇親会17:10-19:30(弥生講堂アネックス)；30日：講演9:00-18:10 ポスターセッション12:30-14:00
	GRプロジェクト	GR法プロトコール改善のための検討
	茶類研究部会・茶情報分科会	10月16日、第37回茶情報分科会を開催。 茶類の有効性・安全性情報の発信関連、部会内特別プロジェクトの成果発信について進捗の確認を行った。 茶成分データベース拡張に関連、新規茶葉サンプル収集計画および収集済み茶葉サンプルの分析計画について見直しを行った。
食品機能性研究会	食品機能性研究部会	特になし
	脳機能分科会	特になし
	免疫能分科会	特になし
	ロコモ分科会	特になし
	寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」	第III期寄付講座(2013年12月開始、5年間)研究進行中。 第II期寄付講座の成果報告会を12月1日に開催する予定。
CH	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	◇ テイクテン (TAKE10!®) 9/3, 4, 8, 9, 18, 24, 29, 30「第11期 すみだテイクテン本教室」(墨

P		<p>田区4会場)  9/1, 2, 10, 25 「第11期 すみだテイクテン フォローアップ教室」  (墨田区4会場)  9/14-15 震災被災地支援: いしのまきテイクテン (講師: 木村美佳、北上地区仮設にっこりサンパーク団地集会所、本地地区集会所、北上町大須生活改善センター、)  9-25 「山倉・大角みんなの家」 TAKE10! サポーター講習会 (講師: 木村美佳、千葉県香取市山倉地区集落センター)  10/1, 2, 13, 14, 15, 16, 22, 27, 28, 29, 30 「第11期 すみだテイクテン本教室」 (墨田区4会場)  10/6, 8, 21, 23 「第11期 すみだテイクテン フォローアップ教室」  (墨田区4会場)</p>
	Project SWAN (Safe Water and Nutrition)	特記事項なし
	Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action)	9/17-18 栄養強化米プロジェクト第二回コンソーシアム会議 (ダバオ・フィリピン、出席者21名)
	CHP 全体	
国際協力委員会		<p><b>第5回国際協力委員会:</b>  2015年9月24日(木) 15:00-16:20、出席者15名  <b>第6回国際協力委員会:</b>  2015年10月29日(木) 15:00-16:20、出席者13名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 農水省 H27 年度事業調査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査依頼: ブラジル (コンサルタント) から調査資料 (英語) が到着、編集作業は BeSeTo 会議以降に開始</li> </ul> </li> <li>2) 国際会議打合せ: <ul style="list-style-type: none"> <li>10月6-8日に山口、浜野がベトナム (ハノイ) (VFA 及び NIN) を訪問、国際会議を12月15日(火) ハノイで開催</li> </ul> </li> <li>3) 第7回 BeSeTo 会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・濟州島 (韓国) で開催。</li> <li>・11/10-11 本会議。11日午後~12日は ILSI Korea20 周年記念シンポジウム。</li> <li>・日中韓の他、東南アジア地域支部、台湾支部が参加 (インドはおそらく不参加)。</li> <li>・議題: <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 食品安全: 日本からのプレゼンは無し</li> <li>2. リスク評価: 日本における食品中の砒素の管理 (高橋)</li> <li>3. 規制問題: 機能性表示食品制度等 (浜野氏)、日本における食品添加物の認可状況 (小野)、日本における HACCP 導入支援 (土屋)</li> <li>4. 支部間協力: 農水省プロジェクトについて (浜野)、「栄養とエイジング」国際会議報告 (山口)</li> </ol> </li> <li>・「イルシー」誌の報告記事は滑川が執筆。</li> <li>・来年は中国で開催する予定。</li> </ul> </li> <li>4) 次回会議は12/3(木) 15:00-17:00 (事務局会議室)。</li> </ol>
情報委員会		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会開催2回 (9月、10月)</li> <li>2. ホームページ <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常業務としての更新 (随時)</li> </ul> </li> <li>3. 「栄養学レビュー」誌</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 巻 1 号 (通巻 90 号) : 編集 (11/10 発刊予定)</li> <li>・ 24 巻 2 号 (通巻 91 号) : 翻訳 (2/10 発刊予定)</li> </ul>
編集部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「イルシー」誌 123 号、発行</li> <li>・ 「イルシー」誌 124 号、125 号、原稿査読・編集</li> </ul>

## 【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

## 【事務局からのお知らせ】

理事会	<p>第 3 回理事会を平成 27 年 10 月 14 日 10 時より開催した。</p> <p>1. 審議事項</p> <p>議案 1. 理事選任の件</p> <p>議案 2. 監事選任の件</p> <p>2. 審議の経過の概要及び議決の結果</p> <p>山口事務局長より下記議案につき提案があった。</p> <p>議案 1. 理事選任の件</p> <p>理事高瀬光徳氏の辞任に伴い後任理事候補として阿部文明氏（森永乳業株式会社素材応用研究所所長）が提案され異議なく承認された。新理事の任期は前理事の残存任期平成 28 年 2 月 24 日までとする。</p> <p>議案 2. 監事承認の件</p> <p>監事伊藤建比古氏の辞任に伴い後任監事候補として小路正博氏（株式会社森永生科学研究所代表取締役社長）が提案され異議なく承認された。新監事の任期は前監事の残りの任期平成 28 年 2 月 24 日までとする。</p> <p>3. 報告事項</p> <p>山口事務局長が下記内容を報告した。</p> <p>1. 第 7 回「栄養とエイジング」国際会議の収支見込み及び来場者数</p> <p>○収支見込み</p> <p>収入は 4,020,000 円で予算に対し約 2,500,000 円不足した。</p> <p>主な要因は会員寄附金が約 2,100,000 円不足・登録料約 500,000 円不足した。</p> <p>支出は約 7,740,000 円で予算に対し約 1,800,000 円節減した。</p> <p>主な要因は会場・備品費約 730,000 円節減・同時通訳関連費約 550,000 円超過・講師関連宿泊費及び交通費等約 680,000 円節減・その他約 940,000 円節減した。</p> <p>収支差額はマイナス約 3,740,000 円で予算に対しマイナスが約 720,000 円超過した。</p> <p>収支差額のマイナス約 3,740,000 円については、東大寄付講座事務局費用を充当し、第 7 回「栄養とエイジング」国際会議の収支差額はゼロとする。</p> <p>○来場者数</p> <p>参加総数 175 名</p> <p>内訳：会員企業 57 名 非会員 9 名 学生 3 名 座長・講師等関係者 106 名</p> <p>2. 本部総会関連情報</p>
-----	--

	<p>2016年本部総会は1月22日より1月27日までフロリダで開催される。</p> <p>サイエンスシンポジウムでILSI Japanから「腸内菌叢の研究について」発表を予定している。</p> <p>3. 支部運営関連</p> <p>2016年度理事長等の役員の人選について討議した。</p> <p>4. その他</p> <p>12月に理事会を開催したい。内容は、①本部総会にてILSI Japanから報告するポスター案の提案、②支部総会の議案の原案を討議する予定。</p>
事務局	